



10 後援会だより

Oct 2019 Vol. 40

1年生保護者会の開催

学生指導課長 大坪 祥子

いよいよ後期が始まりました。後期もよく学び、また秋の忍ヶ丘祭では学友と共に楽しみ、学生生活を充実させて欲しいと願っています。さて、10月26日(土)に1年生保護者会を開催いたします。入学して半年が経過し、保護者の皆様におかれましては、これからの学びについての質問や願い等あることと思います。是非、参加いただき、共にお子様の学校生活を支援していけたらと思っています。お忙しい中とは思いますが、出席くださいますようお願いいたします。

なお、保育科では「保育士修学資金貸付制度」利用学生の保護者を対象とした説明会も開催いたします。こちらにつきましてもご参加くださいますよう、お願いいたします。

日時:令和元年10月26日(土) 受付:8時30分～

場所:宮崎学園短期大学

就職活動状況

就職指導係長 田村 広美

現代ビジネス科ビジネスコースの学生は、3月から始まった就職活動が山場を迎えようとしています。

その一方で、医療事務・医療秘書コースの学生は求人時期が遅く、これから受験に臨む学生が殆どです。

また、保育科学生は夏季休暇中に園見学や体験実習を行い、就職したい園を見つけ、試験に臨んでいます。

就職率が良くなっているとはいえ、厳しい就職戦線を打破するには、積極的な就職活動しかありません。諦めることなく、前向きに活動していただきたいと思ひます。私達も全力でサポートします。

令和元年度 後援会役員会報告

去る6月22日(土)、新たに6名の役員を迎え、令和元年度後援会役員会が開催されました。会長挨拶、学長挨拶、役員紹介の後、本学各学科長から、現状並びに学生生活や各学科の取組等について報告がありました。

新役員

【会長】細山田恵美子 【副会長】菊池まなみ、白石知子 【顧問】宗和太郎

【理事】藏元鉄治、松永喜代美、中武咲子、野崎豊子、原田真理、泰田久史、矢田憲太郎

【会計】甲斐辰代、高橋明美 【監査】川野加代子、岡園文恵

【書記】保明洋子、上米良安香



宮崎学園創立80周年記念 保育フェスティバルのご案内

第1回 令和元年10月19日(土) 10:15～12:30 場所:本学国際交流センター(秋の忍ヶ丘祭同時開催)

第2回 令和元年11月30日(土) 10:00～15:00 場所:イオンモール宮崎(イオンホール)

保育フェスティバルは、乳幼児とその保護者を対象にしたイベントです。0・1歳児のコーナー、2歳以上児のコーナーに分かれて、本学の学生が楽しい遊び場を用意してお待ちしています。音楽遊びや制作コーナーなどたくさんのプログラムを準備しています。第1回目は秋の忍ヶ丘祭期間中に本学で行い、第2回目はイオンモール宮崎(イオンホール)で行います。入場は無料で、参加の申し込みは不要です。皆様のご来場をお待ちいたしております。



実習指導室

今年度は新たに実習指導室が新館1階に設置され、学生、教員、実習先とのかかわりを充実したものにしました。実習指導室の機能は、大きく3点挙げられます。①実習に関わる事務的業務、②学生への実習助手による実習指導(アドバイス)、③実習教育に関する情報管理です。特に実習教育の質の保証の観点から、学生が体験する不安やつまずきへの支援を実習前指導から実習中(訪問指導)、実習後指導の学生へのフォロー体制を整え、学級主任、実習指導担当教員、実習先の実習指導者との連携を図ってきました。実習指導室は実習指導を円滑に行うためにも必要不可欠な基幹的役割を担っております。そのコンセプトとして、

- I 実習指導助手による「助言が受けられること」
 - II 「実習先の情報が入手できること」
 - III 「情報の活用」から実習に向かう準備(指導案の作成など)として、書籍や製作物の閲覧ができる
- というような、学生たちにとって「(実習指導室には)なんでもある」ような環境を目指しています。

無料

JR清武駅 ↔ 短大 通学シャトルバス運行!



まつりえれこつちやみやぎにて

棚ぼた願う人生より、人に役立つ人生を願う

マイナスばかり見える自分

皆さん、自分を見て短所と長所どっちが多いですか？
こう聞くと大抵の人が短所の方が多いと答えます。本当は短所と同じ数だけ長所もあるのです。短所も長所も人の特性についての見方です。特性は1つなのですが、それをプラスの面から見ると長所が見えるし、マイナスの面から見ると短所が見えるということなのです。見方ですから同じ数というのも変ですが、見えるはずなのに見えていないというのは、見方がマイナス側に偏っているということでしょう。



学長 宗和 太郎

虐待は罪

長所・短所それぞれあるのに、自分を「短所ばかりの人間」呼ばわりするのは、自分に対する精神的虐待です。良いところを見て上げましょう。厳しい冷たい眼は人を萎縮させます。優しい温かい眼は人を育てます。これは自分に対しても、他人に対しても同じです。自分を大切にできる人が、人を大切にできます。

人生はあなたが貢献するのを待っている

自分はこれといった才能や器量に恵まれていない。積極的に社会に出て行く自信もなく、自分の人生にどんな意味があるだろうと悲観している人もいます。
人生の意味は棚ぼた式に降ってくるものではありません。『夜と霧』を書いた فرانクル はあなたがどんな人生にしたいか、人生から問いかけられているのだと説きます。
あなたを必要としている人がこの世の中にはいます。あなたが来てくれるのを待っている人がいます。誰でしょう？あなたはそこで何ができるでしょう？そこにあなたの人生の意味が生まれます。生きがいも生まれます。

誇りの持てる人生を

自分の都合や利益ばかり考えている人は、人のために役立つという私達人間の使命を考えなくなります。命を閉じるとき自分に満足できるでしょうか。
自分の都合や利益の誘惑に打ち克ち、在るべき姿に努力を重ねることが、人生を気高く誇りあるものにします。苦勞の中でも自分を見失わない誇りになります。それが人間の魂を育てることです。

学生の努力と輝き

保育科 幼稚園教育実習を終えて

保育科2年 井上 涼佳

保育科2年生は3週間にわたる教育実習を終了いたしました。私は年少、年中、年長のそれぞれのクラスで実習をする中で、先生方の年齢に応じた子ども達への関わり方を学ばせていただくことができました。どの年齢でも先生方の声かけて頑張れる子ども達の姿がとても印象的でした。

また部分保育や研究保育では、保育者として保育を行い、クラスをまとめることの難しさを実感しましたが、先生方から多くのご指導をいただくことができ、大変勉強になりました。

「保育の技術」や「子どもに対する理解」、「保育者同士の協働」、「保護者支援」だけでなく、「保育の楽しさや難しさ、やりがい」など多くのことを学べた充実した3週間となりました。実習園やご指導いただいた先生方には大変感謝しております。この実習で学んだ事をしっかりと反省し、次に繋げていきたいと考えています。



現代
ビジネス科

医療機関実習Ⅱに向けて

現代ビジネス科 医療事務・医療秘書コース2年
保明 香央莉

医療機関実習Ⅰでは緊張しましたが、とても良い経験をする事ができました。病院には、高齢の方や言語障害の方、病気に対する不安感から同じ日に複数回受診される方など、様々な患者様が来院されていました。また、実習指導者の方からは、詳しく細やかな言葉遣いや接し方など患者様に関する事のご指導を受けました。さらに、職員方とのやりとりの中で、授業で学んだ医療用語が出てきましたが、理解するのに時間がかかり、学んだことが実は知っているつもりになっていたら反省しました。

このような経験から、授業でのレセコン作成中には、実際の現場を想定し、1か月に算定できる点数や回数など、細かなことまで頭に入れながら学んでいます。そして、患者様と医療用語の知識など復習し、次の医療機関実習Ⅱに臨みます。どんなに学んでも十分ということはなく、まだまだ勉強するべきことが多くありますが、最善を尽くしたいと考えています。 ※レセコン…診療報酬明細書作成コンピューターシステム



保育科 保育所見学実習を終えて

保育科1年 川越 玲奈

6月7日、本学に入学して最初の実習である「保育所見学実習」に行きました。目的は、保育所の一日を詳しく理解し、子どもと接する中で子どもの実際を知ること、とても有意義な時間を過ごせたと思います。

私は3歳児クラスに入らせてもらいました。最初は距離があるように感じましたが、時間が経つにつれて自分のことや最近の出来事を話してくれるようになり、打ち解けることができたので嬉しく感じました。

しかし、どのように声をかけたらよいのか分からず、戸惑ってしまう場面が何度もありました。保育士の先生方を見てみると、常に周りを見てどんなことにもすぐに対応していて、子ども達に適切な声かけをしていたので凄いなと思いました。

一日という短い間ではありましたが、貴重な体験をたくさんさせていただきました。保育所見学実習での反省を活かし、次の実習に繋げていけるようこれからも頑張りたいです。



現代
ビジネス科

企業実習で私が学んだこと

現代ビジネス科 ビジネスコース1年
福山 智香

私は、将来就きたい職業が定まっていなかったため、多くの職種を知りたい、様々な体験をしたいと思い4つの会社で実習をしました。5日間の実習を通してコミュニケーションの大切さを改めて学びました。特に、企業の方が、お客様との会話を通じて親近感を与え距離を縮めていく姿や、自身の信頼度を高めていくことが大切であるとお話を聴き強く実感しました。また、私はこの実習を通して、一人で作業をするような仕事より、人と関わる接客の仕事に就きたいという希望を持ちました。それは人と関わり、お客様に喜ばれることで生まれるやり甲斐や人を助けることの喜びを味わいたいと考えたからです。この5日間で多くのことを吸収できたとともに、将来の希望を定めることができたのは私自身の成長だと思います。これからも積極的に様々なことに参加し就職活動に活かせるよう精進したいです。



保育科 施設見学実習を終えて

保育科1年 森 えり奈

保育科1年生は施設見学実習に行かせて頂きました。

私は児童養護施設に見学に行きました。私は児童養護施設は、大人数で生活する場と思っていましたが、実際はいくつかのグループに分けて少人数で生活しており、より家庭環境に近づけるような工夫がしてあることが分かりました。

私は午前中、乳幼児を担当させて頂き、乳幼児の生活について学びました。食事やおやつ前の排泄、手洗い、うがいをしっかりと行うように先生たちが指導しておられました。

昼食後には小学生の宿題を見させて頂きました。分からない問題がある子どもには、すぐに答えや解き方を与えず、自分の力で解けるように少しずつヒントを教えられ、自分で考えることを大切にしていると気づきました。今回の実習で得た沢山の学び、経験を活かし、これからも充実した日々を送りたいと考えています。



専攻科
(福祉専攻)

介護実習で学んだこと

専攻科 立川 里菜

専攻科はクラス皆仲がよく、お互いに支え合いながら学習しています。学内での学びをもとに介護実習に臨みましたが、利用者との直接的な触れあいで多くの気づきがありました。まずは、利用者を、人生の先輩として接することが大切だということです。利用者と話しながら、それぞれの人生こそが尊いと感じました。次に、援助者には笑顔が大切だということです。利用者から「あなたは笑顔が良いね。こっちまで元気になれるわ」と言われ、心が温かくなりました。まさに『笑顔で元気』をいただいた実習でした。また、常に利用者の最善を考え、正直に務めることが重要だと思います。丁寧な介護には、多くの利用者が好意的でした。人間関係を良好に保ち、思いやりの心を忘れずにいたい。最後に、高齢者施設という特殊性から、いかにその人らしく最期を迎えられるかという大きな課題にも向き合わなければなりません。今後さらに知識や技術を習得し、利用者の言葉にできない思いをくみ取る力をつけたいです。施設では、様々な職種の方が働き、それぞれの専門性が活かされています。介護職の役割を十分に理解し、連携した支援活動が行えるよう、資格取得も併せて頑張りたいと思います。

